



◎令和7年度 大学入学共通テストへ向けて

3年次生は大学入学共通テストの志願票を書き終えました。校内での最終チェックの後、本日、学校でとりまとめて発送しました。共通テストまでおよそ16週、いよいよ受験が現実味を帯びてきました。

国公立大学の一般選抜受験者は、原則共通テストを受験しなければなりません。また、多くの私立大学でも共通テストの成績を利用する「共通テスト利用方式」を設定しています。大学進学を考える受験生にとって、この共通テスト対策は必須といっても過言ではありません。また、大学や学部、学科によって必要な科目や配点が異なるため、事前調査が必要です。1、2年次生も、各教室においてある「蛍雪時代」を手にとって確認してみましょう。

共通テストの解答方法は「マーク式」のみですが、思考力・判断力・表現力等を一層重視した評価ができるよう、作問や出題形式の工夫がみられます。**全体的に知識や解法の暗記のみで解答できるような問題は減少し**、より理解の質が問われ、「思考力」「判断力」を發揮して解くことが求められる問題が出題されています。また、**グラフ・地図・文章など読み取る資料の分量が多い**ことが特徴で、授業における学習場面、日常生活の中から課題を発見して解決方法を構想する場面、資料やデータをもとに考察する場面など、学習過程を意識した場面設定が教科・科目を問わずみられます。



—「記述式」解ける学力必要— 駿台予備学校入試情報室長の話

大学入試センター試験から共通テストに変わった時は、出題の内容もガラッと変わりましたが、今回は大幅に変わることはないと思います。少し試験範囲の変更はありますが、過去4年分の問題でも十分練習はできます。ただ、国語や数学など試験時間が延びて問題数が増える教科があるので、時間配分などを考えた準備は必要です。新課程と旧課程が同時に行われる試験で、マークシートの記入の仕方にも注意すべき点があるので、共通テスト型の模擬試験を受けるなどして、慣れておくことも大切です。共通テストの問題は、思考力、判断力、表現力をより問う傾向が強まっています。特に、複数の資料を読み解く力を養うことが重要になります。記述式問題を解けるようなしっかりとした学力をつけることが大切です。

国公立大を志望する人にとっては、情報が教科として増えます。何か変わるとなると不安に思っていますが、第1志望のランクを下げようとか、国公立大をやめて私立大に絞ろうとか、少し安全になろうという意識が出てくると思います。でも、条件はみんな一緒です。不安に感じるのは自分だけではありませんから、最後の最後まで悔いがないように頑張ってください。

◎令和 6 年度をどう過ごすか

令和 6 年度も折り返し地点です。4 月の進路だよりに記載した「1 年間でどのように過ごすか」について再度触れます。上級学校進学や企業等への就職は、人生を左右する一生の大事です。いろいろな角度から考え進路選択をしなくてはなりません。**様々な教科の勉強や学校活動をとおして、もっと深く学びたいと思うことや、やりがいを持って続けられることを見出す**のが、喜多方高校での学校生活の大きな意味のひとつです。また、6 月に配付された「進路資料」も今後の進路活動の参考にしてみてください。

進学について

大学・短大：教養や知識を幅広く身につけるとともに、深く専門分野の研究を行う場。

専門学校：仕事に必要な知識、技術を身につけ、それらに関わる資格取得を目指す場。

就職について

民間企業：日本国内には、17,000 種類以上の職種があるとされている。

公務員：国家公務員は国全体の取り組みに関する仕事を行う。地方公務員は都道府県庁や市役所、町村役場、警察や消防で働く公務員のこと。

志望校、志望企業を決めるには

自分を知る：将来何になりたいのか、自分に向いている分野は何か。そのためにはどんな勉強や資格が必要か。模擬試験を活用して、自分の学力と入試レベルを知る。

学校、企業を知る：学校案内や企業案内、HP で調べる。

(特色、カリキュラムや研究内容、卒業後の進路、入試情報、学費) オープンキャンパス、進学説明会、応募前職場見学に参加する。受験方法を決め、学習計画を立てる。

インターンシップについて

本校では、2 年次キャリア探究コースの生徒を中心にインターンシップに参加します。(R6 年度は 11 月 6 日(水)～8 日(金)) 実際に仕事に触れることで働くことへの意識を持ち、希望する業種への理解を深めるとともに、社会人としての役割やマナーを学ぶことを目的としています。小学校、中学校で行われる職場体験とは違い、社員の方同様の職務にあたります。企業の業績に直結することもあるため責任が伴います。

進路別講座について

令和 6 年 10 月 29 日(火) 1、2 年次生を対象に、大学・短期大学・専門学校の教員や社会人の方による出張講義を行います。生徒は全員、希望する 2 つの講義を受講することになります。

【人文、外国語・異文化、経済・地域政策、教育、幼児教育・保育、理学、工学、医療、看護、ビジネス、情報処理・ゲーム、調理・製菓、理美容・メイク、救急救命、民間就職、公務員】

今後の行事予定[10月]

21 日(月)～25 日(金)	第 2 回進路希望調査(全学年)
29 日(火)	進路別講座・福島県立医科大学出前講義(1 年、2 年)
10 日(木)、12 日(土)	ベネッセ駿台共催記述模試(3 年)
31 日(木)、11 月 2 日(土)	進研模試(Ad・St)、進研基礎力診断テスト(Ca)(2 年)
	ベネッセ駿台共催共通テスト模試(3 年)